

令和5年度 飯田市立竜東中学校 自己評価表 (三段階評価 ◎良い成果がみられる 2.6以上 / ○概ね良い 2.5~1.6 / △改善必要 1.5以下)

学校教育目標		めざす生徒の姿		総合評価			
ゆたかさ	主体性を育み「一歩進んだ私」になる <small>※詳しくは裏面グラウンドデザイン参照</small>			様々なことについて、積極的に取り組もうとする生徒が多い。上級生になるほど自主性がついてきている。「一歩進んだ私」になるために、生徒、職員共に自己肯定感を高め、振り返りからさらに一歩進めて取り組めるように、職員も生徒の思いに寄り添いながら指導し具現化を目指したい。			
たしかさ		本年度の重点		来年度の方向			
たくましさ		重点① 「学びの達人」自分の考えを深める授業をみんなでつくる 重点② 「心磨き活動」自分を高め、生きがいのある学校生活 重点③ 「地域との連携」人と繋がり、地域に貢献していく		重点① 「学びの達人」課題意識をもち、自分の考えを深める授業をみんなでつくる 重点② 「心磨き活動」自分の取り組みの意識を高め、生きがいのある学校生活にする 重点③ 「地域との連携」人と繋がり、地域に貢献していく			
対象	評価項目（観点）	実績、成果や課題など	評価	対象	評価項目（観点）	実績、成果や課題など	評価
重点① 学びの達人	授業の達人を目指し、生徒が主体的に学べる授業づくりに取り組む	おおむね主体的な学習への取り組みである。楽しくわかる授業になるように、次への課題意識を持たせられるように授業改善に取り組む	○	重点② 心磨き活動	明るい挨拶	全体としては明るい挨拶ができているが、個人差がある。意識づくりと習慣化を進める。	○
	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ① ICT の効果的活用 ② 体験的な学習の工夫 ③ 生徒同士の学び合い	生徒同士の学び合いの学習は位置づいてきている。ICT機器を適切にバランスよく活用し、体験やわかるを実感できる授業を目指したい。ICT機器の効果的活用は引き続き研修したい。	○		気づき清掃	少人数の中、生徒によって差があるが、よく取り組んでいる。清掃の意識と奉仕の意識を考える。	○
	「校区授業の約束」の検証と改善	生徒の聞く姿勢はよくできている。課題意識を持たせ、授業に取り組めるように指導していく。	○		歌声を響かせる学校（全校合唱活動）	学芸委員が中心となって全校で追究しながら練習し、合唱づくりができた。	◎
	学力検査や授業アンケートの分析→授業改善、授業改善への活用	生徒の授業アンケートを大切に受けとめ、さらに授業改善を進めていきたい。	◎		種から育てる花壇づくり	伝統を継続し、委員を中心に協力して取り組んでいる。持続可能な花壇づくりを模索したい。	◎
	学力向上のための細やかな学習相談・学習支援	生徒の学習への意欲に個人差がある。全校で学習に取り組む雰囲気や個人差を大切に、個別指導を充実させていきたい。	○		心身を磨く「きららタイム、きらら walk,CM」等	花壇や SST、時期に合わせた充実した活動ができた。更に学年を越えた活動を進めていきたい。	○
	自ら取り組む家庭学習推進「きらら自学ノート」活用	デジタル教材、タブレットを活用しながら進んで家庭学習へ取り組む生徒が増えてきた。3年間取り組んできた生徒には成果が見られた。個別の指導で定着させていきたい。	○		いじめ追放宣言の継承	周りに対して酷い言動はない。生徒が自分事として考えを深めていきたい。	○
					誹謗中傷いじめを許さない学級・学校・人づくり	どの生徒にも居場所のあるあたたかな学校、学級づくりになるように、考えを深めたい。	○
					全校体制でつくる道徳授業	全職員が授業を実施して、多くの職員の考えに触れ生徒の価値観を広げることにつながった。	◎
学校運営	組織・校務分掌	仕事が重なる職員の負担は大きいですが、改善しながら学校運営を進めてきている。	○	重点③ 地域連携	主体的な取り組み 自分を磨く部活動	生徒数が少ない中、課題や目標に向けて頑張っている。主体的な活動に向けて支援していく。	◎
	連携・情報発信	保護者への情報発信（HP、通信、メール等）を進めてきた。生徒の授業や大会等での活躍など、生徒玄関に情報発信している。	◎		キャリア教育の充実	ふるさとを題材にして学習を見直して活動してきた。地域の方に感謝しながら学びを進めたい	◎
					竜東の集い、地域行事・ボランティアへ活動の参加、きらら walk への挑戦	竜東の集いでは、自分たちが学んできたふるさとの良さを発表できた。きらら walk への意識づけを進めたい。	○
				地域・家庭と連携 徒歩通学、情報モラル	体力や生活リズムの改善に向けて、意識づくりをすすめ、考えて生活できるようにしたい。	○	
				人との関わりで学びを深める命の学習の充実	実際に助産師さんや赤ちゃんやお母さんに関わる2年生の命の学習は充実した活動となった。	◎	